

☆ 加法

・ 加法 (足し算) ※ その結果を「和」という。

同符号：符号 (プラス・マイナス) が同じ
異符号：符号 (プラス・マイナス) が異なる

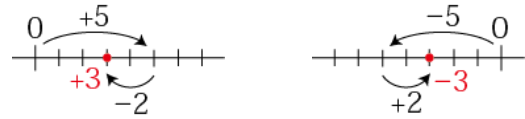
(同符号)

① $(+5)+(+2)=+7$ ② $(-5)+(-2)=-7$



(異符号)

③ $(+5)+(-2)=+3$ ④ $(-5)+(+2)=-3$



・ 2数と同じ符号で, 2数の絶対値の和

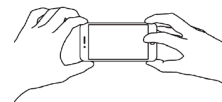
・ 絶対値の大きい方の符号で, 2数の絶対値の差

※ 異符号で絶対値の等しい2数の和は0である。(例) $(-3)+(+3)=0$

デジタル板書データ (youtube動画)

『正負の数の加法(足し算)』

動画QRコード



1

次の計算をしなさい。

(1) $(+5)+(+2)$

(2) $(-4)+(-6)$

(3) $(+6)+(-7)$

(4) $(-8)+(+17)$

(5) $0+(-19)$

(6) $(-13)+(+13)$

(7) $(+2.3)+(-6.5)$

(8) $(+\frac{3}{2})+(-\frac{5}{6})$

(9) $(+\frac{3}{4})+(-\frac{7}{6})$